

かがやき新聞（京北版）

平成三十年 長月

発行人：かがやき隊（京北）三谷 博文

お問合せ先：右京区役所 京北出張所

TEL：075-852-1811

壬生 X 京北 地域交流会

8月5日（日）、山国地区において京都市中京区の壬生第三小学校の生徒さんと保護者の皆様、山国の京北第二小学校の生徒さんの交流事業が開催されました。

この事業は戊辰戦争時に【錦の御旗】を守護し、凱旋した山国地区の農兵隊【山国隊】の結成150周年の記念事業の一環。山国隊はかつて、時代祭で先頭を務めていましたが、現在は中京区・壬生地区の【維新勤王隊】が引き継いでおられます。維新勤王隊の鼓笛の調べは【山国隊】を基にしていると伝えられています。

今回ご縁のある地域同士の相互理解を深めるべく、壬生地域の皆様に京北へ午前中に山國護国神社、山国神社で山国隊の経緯を学んで頂き、その後は京北森林公園でBBQ。お腹を満たされたあとは川遊び、すいか割りを楽しんで頂き閉会となりました。

互いの地域の子も達が満喫してくれたようで何よりですが、この事業を契機に、活発な【さとまち交流】に育っていくことを期待したいですね。

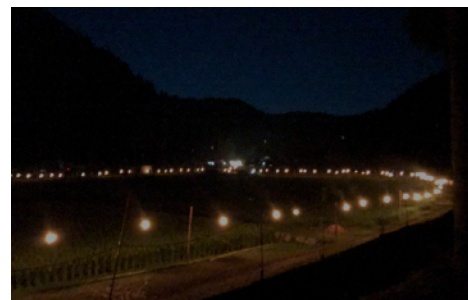
ことしの小塩上松

8月25日（土）、山国地区・小塩（おしお）集落の【上松神事】が開催されました。今年は台風19号の直撃直後でどうなるかと思いましたが…。

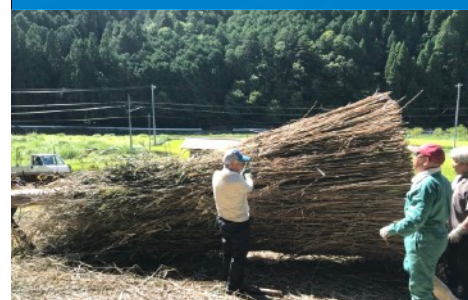
今年も京都建築専門学校の生徒さん、昨年井戸町に移住してこられた方、京北出張所の職員さんも参加されて昨年より賑やかになったように思います。今回は【もじ】に松明が突き刺さってしまい、そのまま炎が上がることになってしまいました。誰も入れられないよりは良いのですが、少し残念でもありますね。

上松神事をする広場は実際のところあまり広くなく、立木が背後に迫ることから松明を投げるのにもドキドキするものですが、山国消防団の皆様の見守りと消火活動で何事もなく神事を終えることができています。この場をもちまして厚く御礼申し上げます。

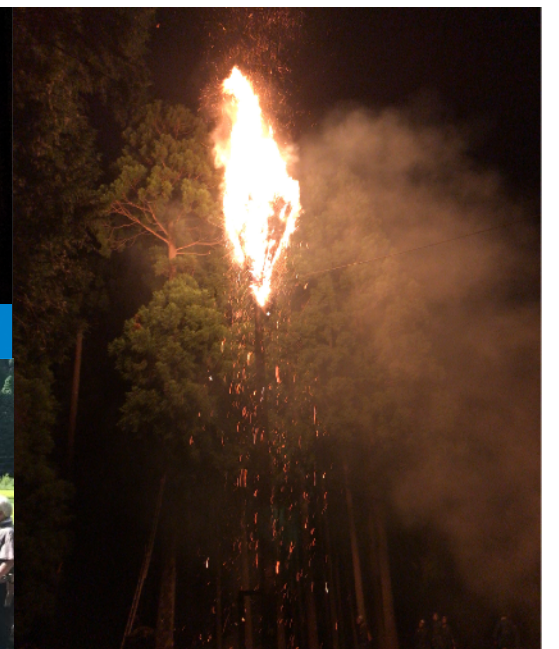
また、小塩上松保存会の皆様には今年もお世話になりまして本当に有難うございました。また来年もお邪魔させて頂きたいです。



畦道のカンテラが幻想的です



近くでみるもじはこんなに大きい



今年のもじが勢いよく燃えました

今月のこぼれ話

世界最大の両生類【オオサンショウウオ】。先日家の近くを流れる弓削川でナマズ釣りをしようと川を歩いている時、踏みつけてしまいそうになりました。あぶない、あぶない。

普段はあまり動かず、生きていのかどうかも分からないくらいですが、捕食行動に出る時は素早く動くとのこと。渇水の影響で川幅が狭くなっており、見かける機会が増えているのかなと感じます。夜行性の生物とはいえ、昼間に見かけることもあります。噛みつかれると大怪我につながる可能性がありますので、釣行時や水遊びの際は気をつけたいものですね。



京北周山町・弓削川にて。8月11日（土）撮影